

3類型	鉱工業品の生産に係る技術	通巻番号	6-19-032
地域資源名	氷温食品・コーヒー	認定日	平成20年2月29日
地域	鳥取県境港市	所管省庁	経済産業省・農林水産省

事業名：氷温技術とコーヒーの焙煎技術を活用して開発した「トリゴネコーヒー」の販路の拡大及びブランド戦略の展開

会社名：株式会社澤井珈琲

所在地：鳥取県境港市竹内団地278-6

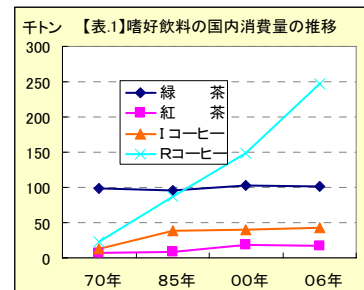
連絡先：TEL:0859-47-5381
FAX:0859-47-5385

H P: <http://www.sawaicoffee.co.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

鳥取市が、06年のコーヒー世帯あたりの年間消費量で全国一にランクされる中、当社は、85年に操業以来「お客様に美味しいコーヒーをお届けしたい」との一念で、コーヒーの販売並びに喫茶店経営に取り組んできた。

04年富山大学服部教授のアルツハイマー型認知症の予防にコーヒー豆に多く含まれるトリゴネリンに効果があるとする研究結果が発表され、以来県内の大学並びに研究機関との共同研究と当社独自の技術により「コーヒーの風味と健康」両面のニーズに応える「トリゴネコーヒー」を開発した。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

緑茶等が健康飲料として注目される中、お茶類には含まれないトリゴネリンの含有量は、日常的に摂取される食料品の中でコーヒーが一番多いことと、国内唯一の当社オリジナル商品であることから、オンリーワン戦略が可能である。

◆市場性

健康に対する関心度は年代を問わず高まっていること、そして【表 1】の通り、レギュラーコーヒーの消費量の伸びが嗜好飲料の中で一番大きいことからすると市場ニーズ・規模ともに大いに期待できる。

◆販路

団塊世代以上をメインターゲットとし、展示会、トリゴネ関連商品開発によるブランド戦略、メディアミックス戦略により需要の掘り起こしを行い、販路はネット販売中心に展開する。



地域資源における関係事業者との連携

商品開発、評価試験等については、引き続き富山大学和漢医薬総合研究所、鳥取大学、鳥取県産業技術センター食品研究所の協力・連携のもとで行う。